



◎ネリカ米の普及を目指して

青年海外協力隊として、2年間ウガンダへ赴任する筒井利行さん（東新町）が出発を前に、澤井市長を表敬訪問しました。筒井さんは現地で村落開発普及員として、主にネリカ米というアフリカの厳しい環境に適合できるような品種改良された米の普及促進の任務にあたる予定です。(12月17日)



◎ポスターコンクールで最優秀
環境美化やリサイクル社会に向けた身近な取り組みに関する意識を高めることを目的に開催された「第28回環境美化・リサイクル社会推進ポスターコンクール」で約1万3100点の府下小中学生の応募作品の中から松原第三中学校2年生の矢追麻佑子さんの作品が最優秀賞に輝きました。(12月13日)



◎市内で1247人が大人の仲間入り

松原市成人式が文化会館で行われ、振り袖やスーツなどを身にまとった新成人約750人が出席しました。第一部の祝典では、澤井宏文市長をはじめ、来賓の皆さんが次世代を担う新成人の門出を祝福しました。第二部の新成人の集いでは、新成人の代表らで構成された成人式実行委員会のメンバーによる進行で、抽選会などが行われました。新成人らは会場周辺などで、久しぶりに会う友人などと互いに写真撮影をしたりするなど20歳になった喜びを分かち合っていました。(1月10日)



第二部の「新成人の集い」の最後に中学校ごとに撮影した集合写真を2月1日から配布しますので、希望される人は青少年課（市役所5階）までお越しください。

◎給食に合鴨カレー登場

市では平成7年度から地場産物を学校給食に活用する取り組みを始め、現在では月に1～2品の産物を給食に使用しています。この日は松原ブランド第1弾の合鴨カレーのレシピを利用した合鴨カレーが登場。澤井市長などが松原北小学校を訪れ、1年生の児童と一緒に給食の時間を楽しみました。(12月17日)



◎地域の安心・安全のために

三宅町会連合会（会長：石崎勇氏）は、地域のコンビニエンスストア2カ所（ローソンプラス松原三宅東五丁目店・ファミリーマート三宅中五丁目店）にAED（自動体外式除細動器）を設置しました。このAEDは三宅消防後援会と松原市消防団第5分団より寄贈されたもので、「24時間営業しているコンビニエンスストアにAEDを設置することで、万が一の時に少しでも早く救命活動に役立てることができるのではないかと思います」と石崎会長は話していました。(1月12日)



◎安全祈願し、一斉放水

新春恒例の消防出初式が大和川西青少年運動広場で開催されました。自主防災組織や婦人防火クラブ、消防団や消防本部の行進の後、自主防災組織や消防団による訓練などが披露されました。最後に、色水の一斉放水が行われ、今年1年の安全を祈願しました。(1月9日)